

## 令和 5 年度第 2 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2023 年 10 月 11 日（水）9 時 30 分～10 時 30 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 防災減災講座

【講師】 岡崎市防災課

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 筧 由衣 ）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

私が記憶する近年の災害には、東日本大震災や熊本地震、各地域での集中豪雨などがあります。東海地方を中心とした大地震が起こるといわれ続けていますが、いまだにその日が来ることがなく、何不自由なく生活をしている中で、日本で大地震が発生するたびに南海トラフ地震のことを思い出すというくり返して、私の災害に関する危機感や知識はその程度のものでした。

今回、防災減災の講座を受けてみて、災害が起きたとき、どんな行動をするのか、どこに避難をするのか、あらかじめ職員間での情報共有をしておくことの大切さと、役割分担をしておくことの大切さを考えさせられるとともに、どうしても、あおぞらで子どもたちと生活をしているときに災害が起こらないでほしいと願わずにはいられなくなってしまいました。

今回の講座の中で印象に残っていることが2つあります。1つは、現場で災害が起こったとき、保護者へ連絡をしたけれど、保護者が災害に巻き込まれるケースが多発したというお話を聞いて、保護者への連絡の取り方や災害後すぐ保護者へ連絡をすることが果たして正しいことなのかということを考えさせられました。

2つめには、岡崎市では人口の3分の1程度の備蓄品しかなく、自分自身で準備する水や食料、簡易トイレなどがいかに大切であるかについても考えさせられました。

まずは自分の家でひとり1つ避難袋を準備し、あおぞらクラブではどのように災害に対応していくのかを指導員の皆さんとともに考えていきたいと思います。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、研修終了後、2週間以内です。常勤・専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。